

## 平成30年第9回教育委員会定例会

開会年月日 平成30年5月11日（金）  
場 所 教育委員会室

出席者 教育委員会 教育長 河 口 浩  
同 委 員 坂 口 節 子  
同 委 員 外 松 和 子  
同 委 員 長 島 良 介  
同 委 員 高 柳 誠

## 議 題

## 1 陳情

- (1) 平成19年陳情第4号 「八の釜の湧き水」と憩いの森の消失に関する陳情について  
〔継続審議〕
- (2) 平成23年陳情第4号 災害時と放射能対策に関する陳情書〔継続審議〕
- (3) 平成23年陳情第19号 都市計画道路に伴い大泉第二中学校が直面している問題に関する  
陳情書〔継続審議〕
- (4) 平成23年陳情第20号 子ども達を放射能汚染、特に内部被曝から守るための陳情書  
〔継続審議〕
- (5) 平成25年陳情第8号 「大泉第二中学校を分断する道路計画（素案）の撤回・見直しを求  
める」陳情書〔継続審議〕
- (6) 平成25年陳情第9号 都市計画道路補助135号線の整備計画（素案）の抜本的見直しを  
求める陳情〔継続審議〕
- (7) 平成26年陳情第1号 都市計画道路補助第135号線整備計画（素案）の撤回を求める陳  
情〔継続審議〕
- (8) 平成26年陳情第2号 特別支援学級での肢体不自由児への対応を求めることについて  
〔継続審議〕
- (9) 平成27年陳情第6号 情緒障害等通級指導学級での指導の存続と情緒障害児教育の充実  
・発展を求める陳情〔継続審議〕
- (10) 平成27年陳情第9号 区立小中学校への「学校司書」配置を求める陳情書〔継続審議〕
- (11) 平成28年陳情第2号 区立中学校における職場体験対象に関する陳情〔継続審議〕
- (12) 平成28年陳情第3号 就学援助の入学準備金3月支給など、制度拡充に関する陳情  
〔継続審議〕
- (13) 平成29年陳情第6号 練馬区立小中学校教科書採択制度の改善を求める陳情〔継続審議〕
- (14) 平成30年陳情第1号 教科書採択にあたって教職員の意見を尊重し、採択に反映させるこ  
とを求める陳情書〔継続審議〕

## 2 協議

- (1) 光が丘第四中学校の適正配置について〔継続審議〕
- (2) 練馬区立大泉第二中学校の教育環境保全および都市計画道路整備に関する有識者委員会の検討事項について〔継続審議〕
- (3) 旭丘・小竹地区における新たな小中一貫教育校の設置について〔継続審議〕

## 3 報告

- (1) 教育長報告
  - ① 第36回練馬こどもまつりの開催について
  - ② その他
    - i その他

## 4 視察

- (1) ねりま若者サポートステーション

開 会            午後    10時00分  
閉 会            午後    10時20分

会議に出席した者の職・氏名

教育振興部長	堀 和 夫
こども家庭部長	小 暮 文 夫
教育振興部参事教育総務課長事務取扱	櫻 井 和 之
教育振興部教育施策課長	吹 野 浩 一
同 学務課長	清 水 輝 一
同 学校施設課長	竹 内 康 雄
同 保健給食課長	小 林 敏 行
同 教育指導課長	芝 田 智 昭
同 副参事（教育政策特命担当）	齋 藤 健 一
同 学校教育支援センター所長	清 水 優 子
同 光が丘図書館長	桑 原 修
こども家庭部子育て支援課長	鳥 井 一 弥
同 こども施策企画課長	太 田 喜 子
同 保育課長	三 浦 康 彰
同 保育計画調整課長	大 窪 達 也
同 青少年課長	加 藤 信 良
同 練馬子ども家庭支援センター所長	宮 原 恵 子

教育長

それでは、ただいまから平成30年第9回教育委員会定例会を開催する。

本日は、傍聴の方が1名いらっしゃる。

案件に入る前に、5月1日付の人事異動により、教育委員会事務局の管理職員に異動があったので、ご紹介する。

まず、私から、教育振興部長およびこども家庭部長を紹介する。

教育振興部長、堀和夫である。

教育振興部長

堀である。よろしく願います。

教育長

こども家庭部長、小暮文夫である。

こども家庭部長

小暮である。よろしく願います。

教育長

それでは、各部の管理職員については、部長から紹介させていただく。

教育振興部長

教育振興部長である。私から、教育振興部の管理職の異動者についてご紹介する。

教育施策課長、吹野浩一である。

教育施策課長

吹野である。よろしく願います。

教育振興部長

学務課長、清水輝一である。

学務課長

清水である。よろしく願います。

教育振興部長

保健給食課長、小林敏行である。

保健給食課長

小林である。よろしく願います。

教育振興部長

私からは以上である。

こども家庭部長

こども家庭部長である。私から、こども家庭部の管理職の異動者についてご紹介する。  
保育計画調整課長、大窪達也である。

保育計画調整課長

大窪である。よろしく願います。

こども家庭部長

よろしく願います。

教育長

それでは、案件に沿って進めさせていただく。  
本日の案件は、陳情14件、協議3件、教育長報告1件、視察1件である。

- (1) 平成19年陳情第4号 「八の釜の湧き水」と憩いの森の消失に関する陳情について  
〔継続審議〕
- (2) 平成23年陳情第4号 災害時と放射能対策に関する陳情書〔継続審議〕
- (3) 平成23年陳情第19号 都市計画道路に伴い大泉第二中学校が直面している問題に関する  
陳情書〔継続審議〕
- (4) 平成23年陳情第20号 子ども達を放射能汚染、特に内部被曝から守るための陳情書  
〔継続審議〕
- (5) 平成25年陳情第8号 「大泉第二中学校を分断する道路計画（素案）の撤回・見直しを求  
める」陳情書〔継続審議〕
- (6) 平成25年陳情第9号 都市計画道路補助135号線の整備計画（素案）の抜本的見直しを  
求める陳情〔継続審議〕
- (7) 平成26年陳情第1号 都市計画道路補助第135号線整備計画（素案）の撤回を求める陳  
情〔継続審議〕
- (8) 平成26年陳情第2号 特別支援学級での肢体不自由児への対応を求めることについて  
〔継続審議〕
- (9) 平成27年陳情第6号 情緒障害等通級指導学級での指導の存続と情緒障害児教育の充実  
・発展を求める陳情〔継続審議〕
- (10) 平成27年陳情第9号 区立小中学校への「学校司書」配置を求める陳情書〔継続審議〕
- (11) 平成28年陳情第2号 区立中学校における職場体験対象に関する陳情〔継続審議〕
- (12) 平成28年陳情第3号 就学援助の入学準備金3月支給など、制度拡充に関する陳情  
〔継続審議〕
- (13) 平成29年陳情第6号 練馬区立小中学校教科書採択制度の改善を求める陳情〔継続審議〕
- (14) 平成30年陳情第1号 教科書採択にあたって教職員の意見を尊重し、採択に反映させるこ  
とを求める陳述書〔継続審議〕

教育長

初めに陳情案件である。継続審議中の陳情14件については、事務局より新たに報告される事項や大きな状況の変化はないと聞いている。したがって、本日は全て継続としたいと思うが、よろしいか。

委員一同

はい。

教育長

では、そのようにさせていただきます。

- (1) 光が丘第四中学校の適正配置について〔継続審議〕
- (3) 旭丘・小竹地区における新たな小中一貫教育校の設置について〔継続審議〕

教育長

次に、協議案件である。協議案件の(1)と(3)については、本日は継続としたいと思うが、よろしいか。

委員一同

はい。

教育長

では、そのようにさせていただきます。

- (2) 練馬区立大泉第二中学校の教育環境保全および都市計画道路整備に関する有識者委員会の検討事項について〔継続審議〕

教育長

それでは、協議案件(2)の「練馬区立大泉第二中学校の教育環境保全および都市計画道路整備に関する有識者委員会の検討事項について」である。2月20日に開催した平成30年第4回教育委員会において、有識者委員会へ提出する意見の案をお示しし、各委員よりご意見をいただいたところである。それを踏まえて、事務局で整理を行い、まとめたものが資料として提出されている。

まず、資料の説明をお願いします。

学校施設課長

資料に基づき説明

教育長

前回、皆様にご意見をいただいた内容については、できる限り反映させていただいた

ということである。本日、またご意見を伺って、できたらある程度ここで決めさせていただき、有識者委員会に提出させていただきたいと思っている。

それでは、何かご意見があったらよろしく願います。

#### 外松委員

何回か話し合いをさせていただいたことで、部活動が活発な学校という特色に合わせ、校庭や体育館の広さをしっかりと確保するといったように、今後に向けてよい方向に、提案していただいていると思う。

そして、校地面積確保の工夫という点については、校舎の高層化、プールの重層化を行って、可能な限り校庭部分の面積を確保していくということである。ぜひ、そのようにしていただきたいと思う。また、資料中には「必要に応じて、近隣地等の活用による第二グラウンドの整備を検討」ということも記載されている。今後の状況に応じて、柔軟な対応ができる余地を残しておくということだと思う。状況に応じた対応ということは、大変必要なことであると感じている。よろしく願います。

#### 教育長

今、外松委員におっしゃっていただいた内容については、従前、意見ということで出されていたものを、きちんと盛り込むべきと考え、記載させていただいたものである。ほか、いかがか。

#### 高柳委員

これまで長い年月をかけて検討し、校舎、グラウンド、体育館など、大変よい内容になっていると思う。地域、学校、また教育委員会の意見も集約された計画なので、予算等の諸課題があると思うが、円滑に実施できればよいと思っている。

資料の「多目的室、少人数教室等の確保」の項目の中で、「第二音楽室や生活科室にも利用できる」となっているが、生活科室というのは、小中連携などを考えたうえでの名称なのか、それともほかに何か意味があるのか、教えていただきたい。

#### 学校施設課長

大泉第二中学校は、大泉第六小学校や大泉南小学校といった近隣の学校と、いわゆる小中連携を行っている。そういった意味でも多目的に利用できる考え、記載させていただいたところである。

#### 高柳委員

わかった。

#### 教育長

ほか、いかがか。

長島委員

これまでも言ってきたことだが、仕様や仕上げ、材料について、標準的なものになるように心がけていただければと思う。

教育長

学校施設の標準化というのも当然検討しているので、十分に配慮してやっていきたいと思う。

ほか、いかがか。

坂口委員

私たちが検討したことが、すべて文言として入っており、大変よかったと思う。本当に新しい校舎については、理想的なものが込められていると思う。新しい学校がよい形でできることを願っている。

教育長

ありがとう。

それではここでまとめたいと思う。大泉第二中学校の検討すべき望ましい教育施設機能については、本日の協議結果を十分に踏まえ、所管課でまとめていただき、有識者委員会へ提出する事務手続を進めていただきたい。

今後は有識者委員会で議論いただくことになる。教育委員会としての意見は、本日いただいた意見をもって最終的なまとめとさせていただきます、この協議案件は終了とさせていただきますと思うが、よろしいか。

委員一同

はい。

教育長

それでは、そのようにさせていただきます。

所管課においては、今後の有識者会議の動向を見ながら、適宜、教育委員会への報告を行うようにしていただきたい。よろしく願います。

(1) 教育長報告

- ① 第36回練馬こどもまつりの開催について
- ② その他
  - i その他

教育長

次に教育長報告である。本日は1件ご報告をする。  
それでは、報告の1番について願います。

子育て支援課長

資料に基づき説明

教育長

毎年恒例のこどもまつりについてである。もしお時間があればのぞいてみていただければと思う。よろしいか。

それでは、一応案件は以上であるが、その他の報告は何かあるか。

事務局

特段ない。

教育長

それでは、この後は、ねりま若者サポートステーションの視察を行う。本日の定例会は視察の終了をもって閉会とさせていただきます。

視察に参加する理事者はこの場に残り、それ以外の理事者および傍聴の方はご退席をお願いします。